

二等辺三角形の定義

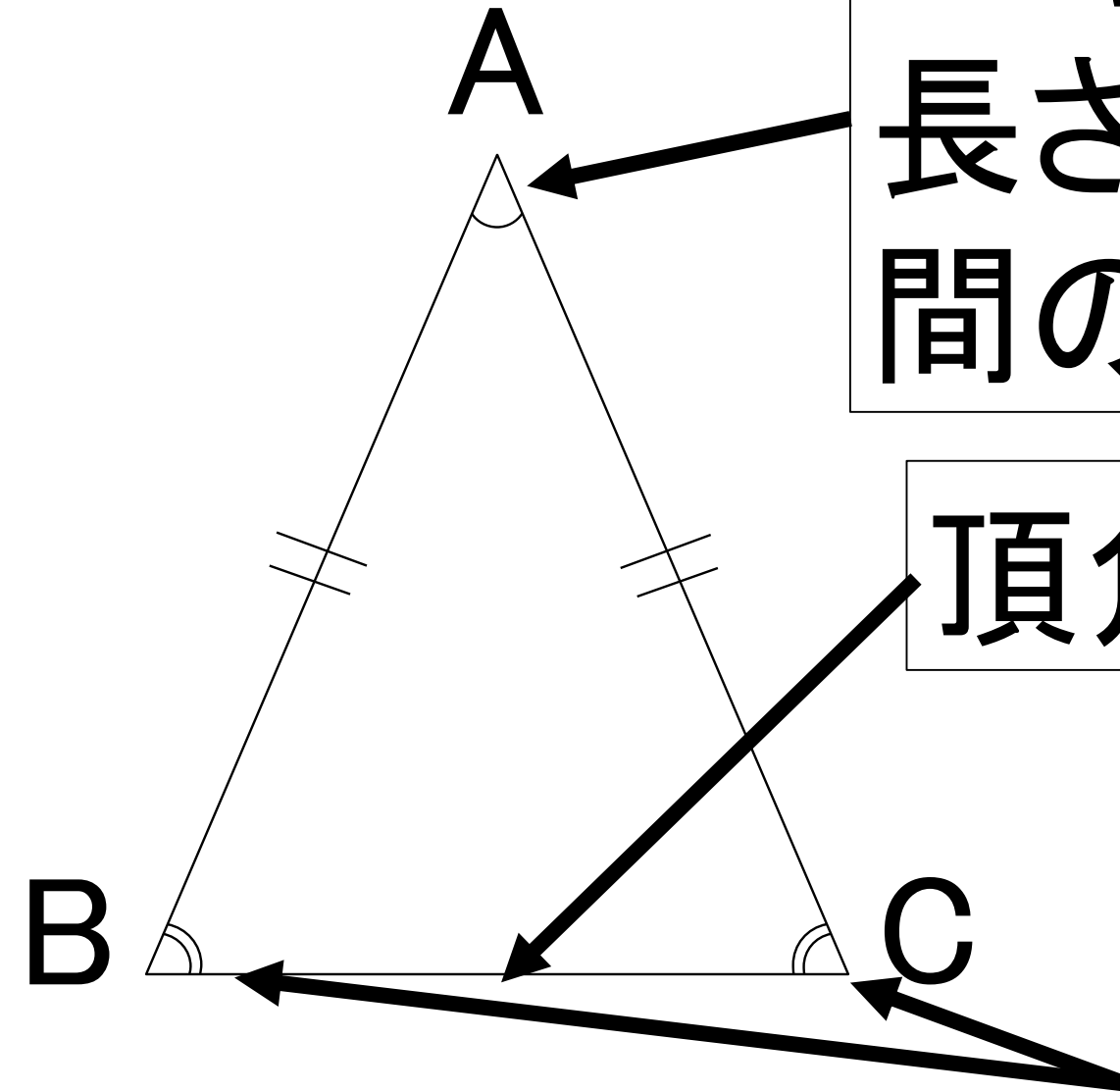
定義

二等辺三角形とは
2つの辺が等しい三角形の
ことである。

二等辺三角形において
長さの等しい2つの辺の
間の角を**頂角**

頂角に対する辺を**底辺**

底辺の両端の角を
底角 (2つとも)



図形の性質を証明するときの根拠としてよく使う証明されたことから、のうちで大切なものを**定理**という。

定理

二等辺三角形の
底角は等しい。

定理

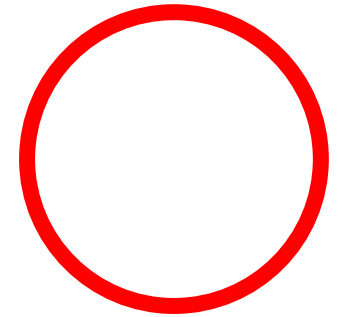
二等辺三角形の
頂角の二等分線は、
底辺を垂直に二等分する。

注意するポイント

頂角や底角といった言葉は二等辺三角形であることがわからないと使用できない！

二等辺三角形がわからないときに底角という言葉は使えない！！

三角形の2辺が等しいとき
2つの角は等しい



すでに証明済み

2つの角が等しい三角形の
2辺は等しい



正しいかどうか証明が必要

定理

三角形の2つの角が等しければその三角形は等しい2つの角を底角とする二等辺三角形である。

証明の流れ

- ① 2つの三角形の合同を証明する
- ② 対応する辺が等しいことを示す
- ③ 2つの辺が等しいということは
定義から二等辺三角形とわかる